

世界最大の産業技術見本市 「ハノーバー・メッセ 2008」出品のご案内

日独両国政府は、本年 1 月 10 日の安倍総理とメルケル首相との首脳会談において、来年 4 月のハノーバー・メッセ 2008 のパートナーカントリーを日本が務めることに合意しました。

ハノーバー・メッセは、10 以上の専門見本市を同時開催する世界最大規模の産業技術総合見本市で、60 年の歴史を有します。出品者は世界約 70 国から 6,000 社以上、来場者も世界中から 20 万人前後が来訪します。来場者のうち、95% がビジネスマンで、80% が投資・購入決定権を持つと言われています。

近年、市場が拡大する欧州において、日系企業の事業強化の動きが活発化しています。また、ロシアなど新興市場への足掛かりとして欧州市場を有望視する企業も少なくありません。今年のハノーバー・メッセ 2007 では、日本からの出品者が大幅に増加し、欧州市場の魅力を裏づける結果となりました。さらに、来年はパートナーカントリーであるため、主催者からは種々のインセンティブやサービスが提供されるのみならず、重点的な広報が行われるため、日本の先端技術をアピールする絶好の機会となります。

つきましては、欧州でのビジネスを指向されている皆様におかれましては、是非ともご出品を検討いただきますようご案内申し上げます。

【参加メリット】

パートナーカントリーとして注目

産業技術分野で世界最大規模の見本市「ハノーバー・メッセ」は、その年の新製品やトレンド、景気の情報発信源となっています。投資・購入決定権を持つ多数のビジターが世界のあらゆる地域から商談に訪れます。また、「ハノーバー・メッセ」は国家的なプロジェクトや大規模な契約が成立する上で重要な政財界の国際的なネットワークの構築の場でもあります。そして、この政治・経済的に重要なトピックを報道するメディア関係者は期間中 3,000 人にも上ります。メッセ主催者も「パートナーカントリー『日本』」のマーケティングを、メディアを通じて積極的にバックアップします。

お得な費用

日本がパートナーカントリーを引き受けるに当たって、主催者は多くの特典を用意しております。スペース料の 20% 割引、共同出品料 (700 ユーロ)、共同 PR 料 (9.2 ユーロ / m²) の免除などです。

また、中小企業には、日本政府の補助があります。

参加手続きが容易

ジェトロがスペースの申込みから出品物輸送、小間装飾の手配など、見本市参加に必要な手続きを行いますので、初めての海外出品の場合でも安心して参加できます。

【ハノーバー・メッセ 2008 概要】

主 催：ドイツ産業見本市株式会社 (Deutsche Messe AG)

開催地：ドイツ ニーダーザクセン州 ハノーバー市

会 期：2008年4月21日(月)～25日(金)

会 場：ハノーバー国際見本市会場

対象業種：産業用機械、部品、技術など次の10の各専門見本市に該当するもの

「INTERKAMA+」：

システムコントロールからフィールドデバイスまで、あらゆるプロセスオートメーションが集合

「ファクトリーオートメーション」：

ネットワーク化された製造自動化技術を総合的に展示

「インダストリアル・ビルディング・オートメーション」：

製造及びプロセスオートメーションを伴う工場建屋と製造施設に関連する
パイオニア技術のショーケース

「デジタルファクトリー」：

産業用ソフトウェア、PLM、CAD、CAM、基本システム及び開発ツール、
機械ソフトウェア、製造ソフトウェア、インターネット・イントラネット・
エクストラネット、産業用ソリューション

「産業用部品」：

自動車部品、鋳造・鍛造、工具、成型加工技術、製造システム、ゴム・プラスチック加工、セラミックス加工技術、工業用材料、素材、部品、ねじ締結技術など

「エネルギー」：

従来型エネルギー、再生エネルギー、新エネルギー生産・供給・貯蔵技術、
風力発電、ソーラー、燃料電池、エネルギー取引、バイオマス、コジェネレーション、エネルギー関連サービス

「パワープラントテクノロジー」：

発電所・企業用発電設備のプランニングから建設・メンテナンスにいたる関連製品・サービス全般、建設資材・部品・設備、設備管理・検査システム

「パイプラインテクノロジー」：

石油・ガス・水用パイプラインの敷設のためのプランニングから建設・メンテナンスにいたる関連製品・サービス全般、建設資材・部品・設備、設備管理・検査システム、関連自動化技術

「マイクロテクノロジー」：

マイクロテクノロジー製品、製造・開発サービス、素材・原材料、生産技術、ナノテクノロジー、レーザー技術、光触媒など

「研究開発及びテクノロジー」：

基礎研究・応用のための研究開発と技術、特許関連団体、研究開発関連諸サービス

【ハノーバー・メッセ 2007 実績】

- ・ 展示面積：22 万 m^2 (ネット)
- ・ 出品者数：6,400 社・機関
- ・ 来場者数：24 万人 (26.6% が海外からの来場者、 76. % が投資・購入決定者)
- ・ 商談件数：約 550 万件

【出品料・サービス】

輸送あり（往復）

一般料金 **¥1,400,000- (1 小間)**

中小企業料金 **¥1,000,000- (1 小間)**

スペース(9 m^2)・基本装飾、往復のジェトロ一括輸送サービス込み(上限あり)
ジェトロ指定の日本国内集積場所から展示会場内までの往路輸送、及び見本市
終了後の日本国内指定場所までの復路輸送をジェトロが手配

輸送あり（往路のみ）

一般料金 **¥1,180,000- (1 小間)**

中小企業料金 **¥ 850,000- (1 小間)**

スペース(9 m^2)・基本装飾、往路のみジェトロ一括輸送サービス込み(上限あり)
ジェトロ指定の日本国内集積場所から展示会場内までの往路輸送をジェトロ
が手配。

輸送なし

一般料金 **¥ 960,000- (1 小間)**

中小企業料金 **¥ 700,000- (1 小間)**

スペース(9 m^2)・基本装飾のみ、輸送サービスなし

スペースのみ

一般料金 **上記より出品料より 1 小間あたり ¥ 630,000- 割引き**

中小企業料金 **上記より出品料より 1 小間あたり ¥ 420,000- 割引き**

ジェトロが用意する基本装飾および基本設備を使用せず、全て自己負担にて
装飾を行う場合は、出品料より上記金額を値引きいたします。

ただし、最低 4 小間(36 m^2)以上の申込みのみとさせていただきます。

出品の最小単位は 1 小間(9 m^2)となります。

ブース(小間)の割り当ては、ジェトロメンバーの有無、申込順、小間数、製品、実演の有無等を勘案してジェトロが決定いたします。また、出品者が自社の小間を主催者の承認なしに転貸、売買、交換あるいは譲渡することはできないものとします。

中小企業料金は中小企業基本法で定義する中小企業を対象とします。中小企業

基本法に定める中小企業の定義については、中小企業庁ウェブサイト：

<http://www.chusho.meti.go.jp/soshiki/teigi.html>

をご覧下さい。

地方自治体、業界団体等が取りまとめた中小企業は、中小企業料金が適用されます。

メンバー割引：ジェトロメンバーズには、会員特別料金として出品料の5%の割引をいたします。（但し、割引金額は年会費73,500円を上限とします）

《ジェトロメンバーズ申込詳細 <http://www.jetro.go.jp/members/memberservice/>》

【出品料に含まれるもの】(1小間)

基本装飾

- ・ スペース (3m × 3m = 9 m²)
- ・ 統一デザインによる基本装飾 (一定量の電気代を含む)
- ・ 備品 (社名表示(英語)1、カーペット、スポットライト2、単相コンセント1、受付カウンター1、椅子2)
- ・ 主催者作成ダイレクトリーへの出品者情報の掲載
- ・ ジェトロ作成ダイレクトリーへの出品者情報の掲載
- ・ 第三者賠償責任保険

上記の一部をご使用にならない場合でも同料金となります。

「輸送あり」の場合

往復でお申込み：下記全てのサービス、

往路のみでお申込み：下記サービスのうち復路に係る輸送サービスを除く

・ 海上貨物輸送費

往路：ジェトロ指定の日本国内集積場所から見本市会場のブースまで

復路：見本市会場から日本国内のジェトロ指定の倉庫まで

1小間につき容積5立米または重量2,000kgまで。超過分は出品者の自己負担となります。また、フラットコンテナ等特殊コンテナによる輸送も自己負担となります。

・ 日本国内及び現地通関諸手続き

・ 貨物損害保険

1小間あたりFOB価格15,000米ドルまで。超過分については出品者の自己負担となります。

【出品料に含まれないもの】

- ・ 出品物の梱包費用および国内集積場所までの輸送(往路)

- ・ 国内指定倉庫からの輸送（復路）にかかる経費（保険料を含む）
- ・ 見本市終了後、日本に環送しなかった出品物に掛かる関税、消費税及び通関料等
- ・ 出品者の渡航費および宿泊費、その他前項に定める以外の経費

【出品者の資格】

- ・ 主催者が定めるハノーバー・メッセ 2008 対象分野における我が国の貿易業者、生産業者、工業会、輸出入組合及びこれに類する貿易関係団体並びに地方公共団体、研究開発機関、大学、海外の日系企業及び団体等並びに日本製品を取扱う現地代理店などで、ジェトロおよび主催者が適当と認めた者。
- ・ ジェトロが行う商談成果アンケートに回答頂けること。

【申し込み方法】

以下の書類を下記申込み先もしくは最寄りのジェトロ海外事務所、国内貿易情報センターにご郵送下さい。

<提出書類>

出品申込書・承諾書 2部（添付書類）
会社案内 2部

<申込期限>

2007年9月21日（金）

- * 中小企業料金でお申込いただいた方は、出品申込書・承諾書を提出する際に自社パンフレット等、貴社が中小企業であることを示す資料を同封下さい。
- * 申込み期限前でも募集小間数に達した場合は、申込みを締め切らさせて頂く場合があります。
- * 出品に係る規定は、この「出品案内書」並びに「海外見本市出品規定」によるものとします。本書及び「海外見本市出品規程」との間で内容が異なる場合は、本書によるものとします。
- * 展示装飾、輸送等の詳細については、「展示装飾要領」と「梱包輸送要領」を別途ご連絡します。
- * ジェトロが成果把握等のために実施するアンケート(事前、会期中、事後)には、必ず回答願います。

- * ご記入いただいた出品申込書・承諾書の情報、並びに今後、本見本市運営上必要に応じてご提出いただく情報をジェトロが指定した業務委託先企業等に提供することがありますので予めご了承下さい。

申し込み先およびお問い合わせ先

日本貿易振興機構(ジェトロ) 展示事業部海外見本市課

担当:新居(あらい) 竹尾(たけお) 安東(あんどう)

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル

TEL: 03-3582-5183 / FAX: 03-3505-0450

E-MAIL: FAB99@jetro.go.jp

URL: www.jetro.go.jp/events/hm2008/

■ インダストリアル オートメーション

INTERKAMA+

プロセスオートメーション専門見本市 (7, 9, 11号館)

ファクトリーオートメーション

製造自動化専門見本市 (8, 10, 11, 14, 17号館)

インダストリアル・ビルディング・オートメーション

総合産業ビルオートメーション専門見本市 (11, 14号館)

■ デジタルファクトリー

統合プロセスおよびITソリューションズ専門見本市 (17号館)

■ 産業用部品

車両、機械及びプラント製造のための原材料、コンポネント、システムの専門見本市 (3, 5号館)

■ エネルギー

再生エネルギー、従来型エネルギー製造・供給専門見本市 (11, 13, 27号館)

■ パワープラントテクノロジー

国際パワープラントプランニング、建設、オペレーション及びメンテナンス専門見本市 (27号館)

■ パイプラインテクノロジー

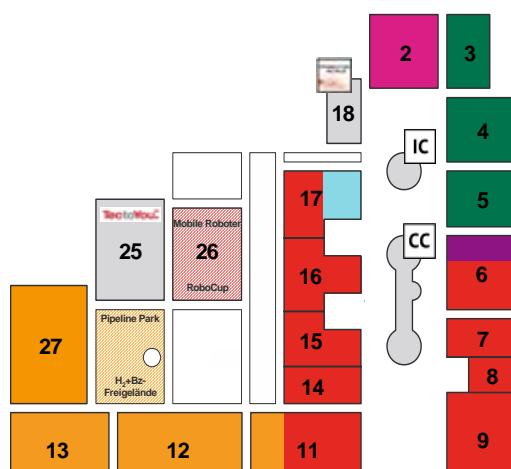
パイプラインテクノロジーおよびシステムのための総合見本市 (27号館, Pipeline Park)

■ マイクロテクノロジー

応用マイクロシステム及びナノテクノロジー専門見本市 (6号館)

■ 研究開発およびテクノロジー

研究と開発のためのイノベーション市場 (2号館)



HANNOVER MESSE '08
PARTNER COUNTRY
JAPAN 
COOPERATION THROUGH INNOVATION